

第6回 Kicos セミナー

どうする生体腎ドナー?! どうなる生体腎移植?!

生体腎ドナー管理について考えよう!

Kicos(腎不全チーム医療協議会) 副代表
北里大学医学部 泌尿器科学
野口文乃

腎不全チーム医療協議会(以下 Kicos)は、腎移植に関わる全ての医療従事者のために実践に活かせる学習・交流の場を「多職種共同セミナー」として開催しています。今回のテーマは「生体腎ドナーの管理」です。移植はドナーが不可欠の医療であり、近年、その生体腎ドナーが腎提供後に透析導入される数が話題になっています。腎移植に関わる RTC(以下 KRTC)たちは、この事実をどう捉えているのでしょうか。

今回は、聖マリアンナ医科大学の谷澤雅彦先生による「生体ドナーへのリスペクト・プロテクト・コネクト」として、生体ドナーの適応基準から提供後の長期フォローなど、生体腎ドナー管理についての最新の情報提供を頂き、奈良県立医科大学附属病院の稲葉美奈 RTCから「私を成長させる生体腎ドナー～共有したい!色々あるで Ver.～」として、現場で直面している術前術後の生体腎ドナー支援の実際や、そこから得た学びについて情報提供いただきます。生体腎移植を行うのであれば、術前から患者と提供希望者に生涯、生体ドナーであることの意味を十分理解してもらい、ドナーであることの自覚を促し、適応から周術期、提供後の長期にわたる合併症予防や生活習慣の管理を継続してもらわなければなりません。普段、チームとして一緒に移植医療に取り組んでいる移植医、メディカルスタッフたちが、それぞれ生体腎ドナーについてどのように考え、対応しているのか改めてお互いをよく知る機会とし、今後の生体腎ドナーの安全性の担保や、ドナー自身に提供することの理解を深めてもらうこと、そして生涯にわたる長期管理をどのようにしていくのかなど、生体腎ドナーの長期管理や関わり方、倫理的ジレンマなど参加者の皆様と共有し、明日からのあなたのチームの生体腎移植に役立てていただける場としたいと考えています。

*会場で投票機能(アンケート形式)を用いた、講演内容の確認や意見交換を進めたいと思います。

日時: 2025年2月6日(木) 16時20分~17時50分

会場: 第4会場(広島国際会議場 B2F ラン)